



第216号

学校だより



〒080-2475 帯広市西25条南2丁目9番地1

TEL 0155(37)2028 FAX 0155(37)3768

学校HP <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

2学期を振り返って

教頭 米澤 新

例年よりも早い時期からインフルエンザが流行する中、本校においては大きな感染はなく予定通りの行事を行うことができました。2学期の行事を振り返ると、学校では、学習発表会や文体連旭川大会、釣り堀での体験学習、1日防災学校、交流学習、自衛隊音楽隊の合同音楽鑑賞会、寄宿舎では、誕生会やハロウィン祭、クリスマス会など多くの行事がありました。

小学部5年生にとっては、初めての宿泊研修がありました。いつもの慣れ親しんだ学校を離れ、児童会館での活動と宿泊を行いました。これまでと違った環境の中で、仲間や先生方と一緒に工作や実験、科学展示室などを通じて体験的な活動や実物に触れたりよく見たりして確かめながら活動を行いました。また、食事や入浴、就寝準備など生活面の活動についても行い、普段の学習では味わうことができない貴重な機会と成長につながったのではないかと思います。小学部5年生の2人は、元気に最後まで活動に取り組む様子が見られました。保護者の皆様、宿泊学習の準備やご協力どうもありがとうございました。私も子どもたちの活動をより間近で見ることができ、一緒に楽しく充実した時間を過ごすことができました。

PTAの活動では、保護者の皆様からのアイデアをいただき菜園事業を行いました。アンケートからミニトマトやじゃがいも、きゅうり、ヒマワリの種を植えました。今年は暑さの影響かじゃがいもの収量は少なめでしたが、ヒマワリの花はたくさん咲きました。ミニトマトやきゅうりはその都度収穫ができました。9月には会員の皆様の協力で収穫と花壇の片付けを行いました。ヒマワリの種がたくさん取れましたので、小分けにしたものを学習発表会と合同音楽鑑賞会の行事でご自由にお持ち帰りいただきました。

1日防災学校の行事についてもPTA研修と合わせて行いました。段ボールベッドと非常用トイレの組立やその体験、防災クイズ、ラップの圧迫救急処置、毛布搬送など子どもたちの取り組む様子を見ていただきました。子どもたちが体験的な学習を通じて、防災についての実践的な学習を充実していくことと合わせ、防災物品を寄贈いただいた南ロータリークラブの皆様や、町内会の方々とも同じ活動を行い、場を共有できたことで防災に対するさらなる意識の高まりにつながりました。

10月4日(日)にはPTA合同大会が行われ、本校からはオンラインで田中会長にご出席いただきました。視覚障がい分科会では、各校のPTA活動の情報交流や今後の共通した取組などについて、道内4校の盲学校・視覚支援学校と協議や意見交流を行いました。さらに11月28日(金)には北海道盲学校PTA合同研修会があり、本校はオンラインで参加しました。札幌視覚支援学校嘱託医師の田所重紀氏を講師に、「教育・家庭に生かす森田療法」についてお話を伺いました。

本年につきましても、皆様のご協力により予定していた教育活動を進めることができましたことに心よりお礼申し上げます。明日からは、クリスマスやお正月など楽しみなイベントが多い冬休みに入ります。家族とともに充実したお休みにしてほしいと思います。どうぞよいお年をお迎えください。そして、3学期に元気な笑顔の子どもたちと会えることを心から楽しみにしています。

2学期を振り返って

体験学習

9月19日（金）、平和園大成店横にある青魚園にて、魚釣りの体験学習を行いました。今回の体験学習は平和園さんのご厚意より、平日貸し切りでニジマス釣り体験をさせていただきました。子ども達にとっては初めての魚釣り体験でした。はじめは釣り上げた魚を怖がっていましたが、徐々に慣れて、魚を釣り上げる度にうれしそうな表情をしていました。釣った魚はその場で、塩コショウを振って焼いて食べました。釣りたての味は格別でした。（文責：宍戸）



学習発表会

10月25日に学習発表会が行われました。今年のテーマは「かがやけ・にじいろ・ハーモニー」

みんなで協力してテーマの題字を作成し、体育館前の廊下に掲示しました。

幼稚部は「かいじゅうたちのいるところ」、小学部は「ドリームズカムトゥルー」中学部は「オビット！」とそれぞれの演目で一人一人が輝いて発表することができました。

保護者の皆様、来賓の皆様、地域の皆様たくさんの方々の拍手と声援等ありがとうございました。（文責：吉田）



寄宿舎 夏まつりとハロウィン祭

今年も子どもたちの笑顔があふれる楽しい行事を開催しました。

7月7日の夏祭りでは、プレイルームに御神輿を用意し、みんなで力を合わせて引くところからスタート。縁日コーナーではストラックアウトや輪投げ、ひもくじなどに挑戦し、景品を手にした子どもたちの笑顔が輝いていました。最後は「北海盆唄」に合わせて盆踊りを踊り、夏の思い出が一つ増えました。



10月6日のハロウィン祭では、個性豊かな仮装紹介に続き、包帯まきまきゲームやカボチャの福笑いで大盛り上がり。おやつ袋詰めゲームでは歓声が響き、楽しい時間を過ごしました。保護者の皆さまのご協力に感謝しながら、これからも子どもたちの心に残る行事を計画していきます。（文責：浦野）



小学部宿泊研修

11月5日～6日の1泊2日で帯広市児童会館へバスに乗って行ってきました。前年度に校外学習で公共交通機関を利用した経験から、今回の利用はスムーズに乗車降車することができました。児童会館への道なりには、大きなリスがいて自然を感じながら楽しく歩きました。児童会館に着いてからは工作教室でスカイウイング作りをしたり、科学展示室でポールコースターやLEDライトを見たりして楽しみました。2日目の実験は2つ学びました。1つの物理は「音の性質」を学び、2つ目の地学は「岩石の特徴」を学びました。とても興味深い内容ばかりで、良い経験をさせてもらいました。そして、なんと言っても楽しみなご飯の時間。どのメニューもボリュームがあって、おいしく食べました。

1泊2日、初めて親元から離れての行事で不安や緊張がたくさんあったと思いますが、ひと皮むけた児童の成長をこれからの学習でより深めて、次の見学旅行につなげていけたらと思います。

（文責：桑原）



中学部あいじえん西帯広訪問

11月11日（火）、あいじえん西帯広へ訪問してきました。歩いて15分程度のご近所にあり、入所している利用者の方々と一緒に体操をしたりお話をしたりしてきました。

最近作業学習で取り組み始めた紙すきで作ったしおりを配布したり、施設内の手すりを消毒する作業も体験したりしました。

中学3年生は2年ぶりの訪問でしたが、あいさつをして積極的に関わることができ、中学1年生は初めての訪問で、しおりを利用者の方々へ声をかけながら配ることができました。

後半の20分程度のお話の時間では、中学部の2人がちょ



うどお孫さんと同じ年齢ということもあってか、皆さんとともにこやかに話しかけてください、見学旅行や好きな食べ物の話題で盛り上がりました。

今後もいろいろな人と関わりながら経験を広げ、成長していってもらいたいと思います。（文責：小林）



幼稚部もちつき会

令和7年12月9日（火）に幼稚部もちつき会を行いました。残念ながら体調不良で2名欠席でしたが、餅の匂いや蒸した餅米がどんどんお餅に変化していく様子に臼をのぞき込む子どもたちの真剣な眼差しが見られました。

紙芝居を見たり、蒸す前の餅米を触ったりしていると、教室の中に蒸した餅米の良い香りが漂ってきました。蒸した餅米を潰して粘りが出てきたところで、子どもたちの出番です。エプロンやバンダナなどの身支度を整え、順番に杵を使って餅をつきました。教師と一緒に杵を持って餅をついたり、杵の重さに負けず一人でチャレンジしたりと力強く餅をつくことができました。つ



いた餅は写真の見本を見ながら、大小の餅を作つて丸めて、鏡餅にしました。

どの餅も可愛らしい世界に一つだけの鏡餅になりました。出来上がった鏡餅は1週間ほど学校に飾って、各家庭に持ち帰りました。（文責：大橋）



☆☆3学期の行事予定☆☆



1月 15日 (木)	3学期始業式・三計測
22日 (木)	全校集会・役員会
23日 (金)	第2回交通安全教室
26日 (月) ~ 30日 (金)	視力測定週間
2月 3日 (火)	すくすくルーム
10日 (火)	二計測
11日 (水)	建国記念の日
19日 (木)	全校集会・役員会
23日 (月)	天皇誕生日
3月 2日 (月) ~ 6日 (金)	個別懇談週間
3日 (火)	二計測
5日 (木)	卒業進級を祝う会
9日 (月) ~ 13日 (金)	大掃除週間
10日 (火)	全校集会・総会
13日 (金)	卒業式総練習（5時間授業日）
17日 (火)	卒業式（午前授業）
20日 (金)	春分の日
24日 (火)	修了式・離任式（午前授業）
25日 (水) ~	学年末休業日



北海道教育委員会からのお知らせです。

○親子のための相談 LINE（北海道保健福祉部：平日9:00～17:00）



○北海道教育委員会広報紙「教育ほっかいどう家庭版ほっとネット」は、電子化しました。



○子ども相談支援センター 0120-3882-56

24時間子どもSOSダイヤル 0120-0-78310

北海道いのちの電話 011-231-4343

